



なぜ、ルセイサン小学校よりアジア未来学校の方が
授業の質が高いのか
—ルセイサン小学校の先生とのミーティング—

アジア未来学校の生徒が、所定の課程を終了して隣村にある公立のルセイサン小学校に編入すると、その学力が従来のルセイサン小学校の生徒より上のレベルであることが確認されています。また、編入後に学力が下がる子どもがいることも確認されています。どうも、授業のレベルが、ルセイサン小学校よりアジア未来学校の方が上であることは間違いのないようです。

そこでルセイサン小学校の先生方と安田氏・リティ氏が本件について話し合いを行い、その報告がありましたので皆さまにご紹介します。このミーティングは、今後の当会の活動の方向性を探るための調査の一環で、ここで提示された対応策が必ずしも実行されるわけではないことをお断りしておきます。

調査日：4月1日

参加者：ルセイサン小学校教員9名・安田・リティ

以下の問いの前提として、アジア未来学校と比べルセイサン小学校では、効果的な授業が行われていないという状況があるが、これは出席した教師全員が認める場所であった。

問1. ルセイサン小学校において効果的な授業が行われていない理由は何か？

文房具不足（教師児童共、またはいずれかのみ）：8

不十分な教師給与：8（うち1つは「通勤にかかるガソリン代に対して給与が低い。」という具体的なもの。）

家が遠い：4

保護者の意識が低い：3

教科書不足：1

教師の給与支払いの遅れ：1

学校の規定で、児童から授業料を徴収できない：1

教師が他の仕事についている：1

（待遇がよくないため）教師の仕事への関心が薄れている：1

児童が家の手伝いで忙しい：1

～目次～

なぜ、ルセイサン小学校よりアジア未来学校の方が授業の質が高いのか	1
韓国の暮らしあれこれ⑦	3
ルセイサン小学校児童の作文	4
総会のお知らせ	5
フリーマーケット	5
スタッフ紹介	5
事務連絡	6

問 2. アジア未来学校において効果的な授業が行われている理由は何か？（回答者によっては、ルセイサン小学校において、なぜアンロンコン・タマイ村の児童が他の村の児童より成績がよいか、又は何故アジア未来学校の授業効率がいいかという問いに答えているようである。）

NGOからの支援がある：4

幼稚園がある（就学前教育ができている）：3

（昨年秋に外国NGOがアンロンコン・タマイ村に幼稚園を開設した。）

保護者の意識が高い：3

ルセイサン小学校に来る前に学校へ通ったことがある：2

児童の家事分担が比較的少ない：2

ルセイサン小学校に家が近い：1

児童の勉強への関心度が高い：1

児童が勇敢である：1

NGO学校の教師給与が予定通り支払われている：1

問 3. ルセイサン小学校において、今後効果的な授業を行っていくには何が必要か？

十分な文房具（教師用、児童用）：7

十分な給与：5

保護者の強い関わり：5

授業の出席率をよくする：1

高い指導技術：1

十分な教科書：1

以上のことからルセイサン小学校における問題点は、大きく分けて次の3つにまとめられる。

- 1 文房具や教科書の不足
- 2 教師の給与に関する問題
- 3 関係者の教育への関心、意識の低さ

また、問題点には挙げられていなかったが、就学前教育の実施も教育の成果を上げる上で重要と考えられる。

具体的なプロジェクトとしては（それが含む問題点を考慮しなければ）、次のようなものが考えられる。

- 1 文房具、教科書の購入と配布
- 2 教師への給与補填
- 3 関係者（特に保護者）を対象とした啓発活動
- 4 就学前教育の実施（例えばルセイサン小学校に幼稚園を併設する。）

注記

① 上記対策案の内、1、2は、単純に実施した場合、安田氏・リティ氏のかねてからの考えである「ただ、物、金を出すだけの支援は、長い目で見ると現地の自立のためにならない」にかかわるもので、「それが含む問題点を考慮しなければ」との注記の意味はここにあります。

② ルセイサン小学校の先生の給与は、月に12～13ドルと言われており、遅配もあるとのこと。この額ですと、市の中心部からバイクで通っている先生は、燃料代だけで給与が消えてしまいます。(燃料の価格は一時期に比べ倍になっている。)これに対しアジア未来学校では、30ドルを毎月きちんとお支払いしています。問1の「学校の規定で、児童から授業料を徴収できない」の意味は以下の通りです。



ルセイサン小学校の子どもたち

本来カンボジアでは、公立小学校の授業料は無料が建前です。しかし、ほとんどの学校で、少額ではありますが先生が生徒からお金を取っているのが実情です。これは先生の給料が安く、しばしば遅配もあるため、必要悪として実施されているものです。ルセイサン小学校も同じ状況でした。しかし、アジア未来学校から転入した生徒は、家庭が貧しくてこのお金を払うことができません。そこで当会から校長先生に申し入れをして、この子たちからはお金を取らないようにしてもらっているのです。(大澤)

韓国の暮らしあれこれ⑦

韓国の新聞のコラムに次のような記事がありました。さきの知事選挙に立候補した「ウリ党」の候補者が、軍隊入営を控えた息子を持っていて「息子の入営を前にして感じる父母たちの胸をえぐる悲しみ」を自分も感じていると言ったというのです。二重国籍だったその息子は、米国籍を選んで兵役を免れていましたが、父の選挙への影響を考慮して国籍を韓国に戻し、兵役の義務を果たすことにしたのです。この発言に対してコラムの筆者は「それは、息子を軍隊に行かせたくはないが行かせるという意味ではないか。普通の人には、韓国の男が軍隊に行くのは当然だと信じているのに。知事になろうという人間がそんなことを言えば、誰が息子を軍隊にやろうと思うか。“胸をえぐる悲しみ”を味わいたくないなら、兵役義務のない外国で暮らせ。でなければ黙々と義務を果たしている国民は腹が立つ。」と述べています。

韓国の兵役は2年間で、普通大学2年ぐらいで行くようです。早朝から深夜まで受験勉強をしてやっと大学に入ってもまもなく軍隊に行くのだと思うと勉強は手につかず、入隊までは遊び暮らし、兵役を終えてから本格的に勉強をはじめるとも聞きました。兵役拒否をするとどうなるか？特技がある人は、それを活かして働くことで兵役に代えることができますが、そうできるのは少数です。宗教的な理由で兵役拒否をしたある人は、兵役期間と同じだけ刑務所に（一般の犯罪者と一緒に）入れられています。

ある若い韓国女性に「わたしは息子を軍隊に送りたくはない」と言いましたら、「どうして？」と尋ねられ、そう尋ねられたことにわたしは驚きました。“軍隊に行くのは当然”というコラムの筆者の意見とは裏腹に、最近ではわざわざアメリカに行って出産し、子どもに二重国籍をとらせる人も多いそうです。もちろん金銭的余裕がある人にしかできないことです。さて、韓国人の本音は？ (波多野)

—ルセイサン小学校から児童の作文が届きました—

「ウサギのしかえし」 タク・セン（13歳男子、アジア未来学校出身5年生）

あるとき、とても暑い夏がやってきました。湖と川は水がなくなってしまったので、ぜんぶ干上がってしまいました。人びとの肌さえも、乾燥してしまいました。そんなとき、1匹のオオカミがいました。名前をバキといいました。バキはととてもとてもものが渇いていて、カラカラでした。バキは水を探そうとしてある村に歩いていきました。その村には人が住んでいて、水のたまった大きなくぼみがあることを、バキは知っていました。村人たちは地面を掘り、階段を作りました。そしてくぼみまで水を汲みに歩いていくことができるようになったのです。

<先生のコメント> 物語の内容と意味が題と合っていません。



タク・センくん（右）と先生

「横暴な王様」 イム・ウドム（男子・4年生）

むかしむかしあるところに、1人の王様がいました。王様はとてもお金持ちで、多くの宝石や金、ダイヤモンドを持っていました。でも残念ながら、子どもがいまませんでした。そこで王様は兵士に、ファラという女の子をさらってくるように命令しました。その子どものお父さんはソク、お母さんはヌオンという名前の村人でした。

2人は、やってきた兵士に激怒しました。お父さんのソクは兵士を棒でたたきました。そこで兵士は逃げ帰り、王様に一部始終を報告したのです。すると王様は兵士に、もし子どもを渡さなければ2人をつかまえてくるように言いました。でも、ソクとヌオンは子どもを王様に渡すことを拒みました。王様はついに、2人を死刑にすることを命じたのです。

5年後、ファラは大きくなり、王様に「どうしてお母さんに会ったことがないの？」と聞きました。王様は答えました。「ファラのお父さんとお母さんは、わしが殺したんだ。わしの命令に背いたからね。」これを聞いて、ファラは復しゅうを誓いました。でも、王様はもう年を取った、病気の老人です。

王様は「娘をわしの跡継ぎとする」と人びとに言いました。そして王様が死ぬと、ファラは女王様になったのです。

<ことわざ>

知は光に増して眩し

学べや学べ

識字なくして知識なし

（いずれも原文はクメール語 英訳リテイ 日本語訳細谷）

総会とイベントのお知らせ

9月23日(土)祝日に、平成17年度(平成17年7月～平成18年6月)総会を開催いたします。出席と発言はどなたもご自由です。奮ってご参加ください。詳細は同封の開催通知をご覧ください。

なお、総会にひきつづき、2時間程度のイベントを用意いたしました。

「こんなとき、あなたならどうする? 明日の参加型開発プログラム(仮題)」をテーマに参加された皆さんと共に「開発教育」について考えていきたいと考えております。

楽しい時間を提供したいと思っております。お気軽にご参加ください。

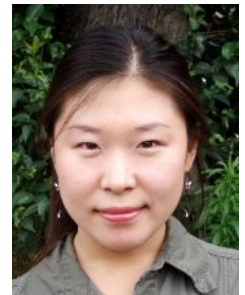
フリーマーケット

6月25日(日)、若手有志で明治公園のフリーマーケットに出店しました! 梅雨の時期ということもあり途中から小雨が降ったものの、夕方近くまで頑張り、たくさんのお客さまが私たちのお店に立ち寄ってくださいました。その結果、夏物衣料主体のこの時期としては好成績の、30,540円の収益をあげることができました! この売上げはすべて基金に寄付し、全額カンボジアの子供たちの教育資金となります。ご支援くださった皆様、本当にありがとうございました!

スタッフ紹介

キム・ミンジ(金民智)

みなさま、はじめまして。2003年4月に来日し、4年目に入った所です。現在は文教大学・国際学部・国際関係学科3年に在学中です。日韓アジア基金との出会いは2003年でした。当時、私はアジア文化会館(ABK)に在学しており、知人の誘いで日韓アジア基金のイベントに参加しました。そしてウ・スグンさんが書いた『韓国人ウ君の「日韓の壁」ってなんだろう』という本を読みました。この本を読んで初めてカンボジアに興味を持つようになり、日韓で協力してアジア各地に教育のチャンスを与えるという考え方に共感したのが、いま考えてみると一番のきっかけではないかと思えます。その後、大学生活を送っているうちに、大学での勉強だけではなくボランティア活動にも目を向けるようになりましたが、自分には何ができるのか、どういう活動をしたいのかが分からず、悩んでいました。



2年生の冬休みに旅行でカンボジアに行って漸く自分がどういうボランティアをしたいのかが分かりました。シェムリアップ近郊やアンコール・ワット周辺には、物乞いするたくさんの子供たちがいました。その情報は、事前に知っていたので、それ程驚くことはなかったのですが、そこで出会ったひとりの少女の言葉や表情は未だに忘れられません。学校に行きたいとずっと叫んでいました。学校に行きたいからお金をくれと。私にはその姿は結構衝撃でした。そして、その時“教育”の必要性を感じ、忘れていた日韓アジア基金を思い出しました。それで、子供たちのために何かわずかでも出来ることをしたいと思い、今年から日韓アジア基金に参加させて頂きました。子供たちへの教育支援だけではなく、日本と韓国の架け橋として活動していきたいと思っています。(原文 日本語)

フリーマーケット商品送付のお願い

ジュニアスタッフ有志

いつもご協力ありがとうございます。次回は11月頃に出店を予定しております。下記のものがありましたらご協力ください。

未使用品：タオルセット・シーツ・カバー類

使用済みも可：冬物衣類(できればコート・上着類)・バッグ・雑貨小物

ご協力下さる方は、「フリーマーケット商品」と記入の上、以下までお送り下さい。誠に申し訳ございませんが送料はご負担下さい。

〒156-0055 世田谷区船橋1-3-17 井内 和夫

電話 03-3429-8897

06年4月～6月に会費・ご寄付を下さった方(敬称略・別枠を除き五十音順)

阿南 系代	岩見 豊子	小原 勝子	韓国事務局	桜井 靖子	曾根 文子	長島 和子	藤井 昌子	森 健造
荒川 雄彦	植原 光子	小原 正敏	黒坂 由美子	佐藤 民子	高橋 政行	比嘉 房雄	細川 敦子	柳田 乃里
石塚 俊介	内尾 亜津子	加来 明子	黒巢 香	柴田 義之	田中 節子	福島しげ子	松田 明美	柳田 文子
乾 寿夫	王 嶺	片岡 彩子	合田 稔	神保 国男	田村 洋平	福島 忠男	松本 博一	吉野 早苗
伊部 勇作	大澤 龍	金子 十三	松越 塚	忠巳	神保 朋子	塚本 美和子	藤井 幸子	峯村 公雄
								渡部 友理恵

平和製罐株式会社 ボランティア 野菊の会

フリーマーケットの商品をご提供下さった方(敬称略・五十音順・7月4日現在)

岩見 豊子|江本 浩二・麻綾|金本 容子|下里 裕美子|田中 節子|細川 敦子|前田 了子|松田 明美

ご入会・ご寄付のお願い

活動会員：年会費 5,000円(学生、未成年者 2,000円)

賛助会員：年会費1口5,000円(学生、未成年者 1口2,000円)

法人会員：年会費 1口10万円

ご寄付：2,000円以上おいくらでも

<郵便局振替口座>
番号 00180-2-25153
名義 日韓アジア基金

・活動会員：活動に積極的にご参加いただける方

・賛助会員：定期的にご支援いただける方

ご支援下さった方には「日韓アジア基金ニュースレター」をお届けいたします。

国内経費は全額スタッフ有志の寄付によっており、外部の方からのご支援金は全てカンボジアに送っております。

日韓アジア基金の組織

カンボジアNGO

ポンロック・タマイ

ディレクター ポット・リテイ

業務委託

日韓アジア基金

代表 禹 守根 (ウスゲン)

特定非営利活動法人

日韓アジア基金・日本

代表理事 江本 哲也

韓日アジア基金(韓国)

事務局長 車 京淑 (チャキョンスク)

<お問い合わせ先>

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館(ABK)内

Tel:090-4456-2942(庶務・会計担当 大澤) FAX:03-3946-7599(ABK)

E-メール :iloveasia@ml-b7.infoseek.co.jp HP: http://www.iloveasiafund.com

発行人 NPO法人 日韓アジア基金・日本 代表理事 江本 哲也